

2023年度の交通事故医療に関する研究助成採択先45件を決定！ ～4年ぶりにリアルで選考委員会を実施！～

一般社団法人日本損害保険協会（会長：新納 啓介）では、医療の進歩発展を促進し、被害者の早期社会復帰に寄与することを目的として、交通事故医療に関する研究助成を年1回公募し、学識経験者で構成される選考委員会による厳正な選考のうえで助成対象者を決定しています。今般、8月5日に4年ぶりに選考委員が参集しリアルで選考委員会を実施しました（その間はコロナ禍によるオンラインでの委員会を実施）。今年度は特定研究および一般研究あわせて45件を採択し、2023年度までの採択件数は合計1,021件にのぼっています。採択された応募者には、順次助成金が支払われます。

■日 時：8月5日（土）10:00～11:00 ■場 所：医研センター大研修室

■参加者：選考委員（下記参照）・事務局（損害サービス企画部根本部長他3名）

■選考委員（五十音順）

安保 雅博（東京慈恵会医科大学教授）	有賀 徹（労働者健康安全機構 理事長）
出江 紳一（東北大学名誉教授）	岡野 栄之（慶応義塾大学医学部 教授）
齋藤 知行（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター病院長）	森村 尚登（帝京大学医学部附属病院 主任教授）
山浦 晶（千葉大学名誉教授）※委員長	渡辺 雅彦（東海大学医学部附属病院 病院長）

■2023年度特定研究研究課題

(1) 高次脳機能障害患者の社会復帰に関する研究
(2) 上肢の外傷（切断・外傷による廃用症候群を含む）に関する研究
(3) 運転者の有する身体的障害や疾患と安全運転に関する研究

■選考委員会会場の様子



以上